

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 2 部門第 4 区分

【発行日】平成 27 年 3 月 19 日 (2015.3.19)

【公開番号】特開 2013-166327 (P2013-166327A)

【公開日】平成 25 年 8 月 29 日 (2013.8.29)

【年通号数】公開・登録公報 2013-046

【出願番号】特願 2012-31448 (P2012-31448)

【国際特許分類】

**B 4 1 J 2/175 (2006.01)**

**B 4 1 J 2/01 (2006.01)**

【F I】

B 4 1 J 3/04 1 0 2 Z

B 4 1 J 3/04 1 0 1 Z

【手続補正書】

【提出日】平成 27 年 2 月 3 日 (2015.2.3)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

インクを吐出する記録ヘッドを備え所定の方向に移動可能なヘッドユニットと、  
前記ヘッドユニットに接続され、該ヘッドユニットに記録実行のためのデータ信号を送  
る、可撓性を有するデータ線と、

インクが収容されたインク収容部から送られるインクを前記記録ヘッドへと導き、前記  
ヘッドユニットの前記移動に伴って追従変形する変形可動部を有するインクチューブと、  
を備え、

前記ヘッドユニットの移動可能な範囲に渡って、前記インクチューブがデータ線と干渉  
しないように、該インクチューブの少なくとも前記変形可動部の一部は、前記データ線の  
配設領域の上方に配設されている、  
ことを特徴とするインクジェット記録装置。

【請求項 2】

請求項 1 に記載のインクジェット記録装置において、

前記インクチューブの少なくとも前記変形可動部と前記データ線は上下において互いに  
沿って配設されている、  
ことを特徴とするインクジェット記録装置。

【請求項 3】

請求項 1 に記載のインクジェット記録装置において、

前記インクチューブの少なくとも前記変形可動部は全体として帯状を成しており、前記  
データ線も帯状を成しており、

前記インクチューブの前記変形可動部と前記データ線は、いずれも前記帯状を成す面の  
幅方向が上下方向に沿っている、  
ことを特徴とするインクジェット記録装置。

【請求項 4】

請求項 1 に記載のインクジェット記録装置において、

前記インクチューブの少なくとも前記変形可動部は全体として帯状を成しており、前記  
データ線も帯状を成しており、

前記インクチューブの前記変形可動部と前記データ線は、いずれも前記帯状を成す面の幅方向が上下方向に対して交差している、  
ことを特徴とするインクジェット記録装置。

【請求項 5】

請求項 1 に記載のインクジェット記録装置において、

前記インクチューブの少なくとも前記変形可動部は全体として帯状を成しており、前記データ線も帯状を成しており、

前記インクチューブの前記変形可動部は前記帯状を成す面の幅方向が上下方向に対して交差しており、前記データ線は前記帯状を成す面の幅方向が上下方向に沿っている、  
ことを特徴とするインクジェット記録装置。

【請求項 6】

請求項 1 に記載のインクジェット記録装置において、

前記インクチューブの前記変形可動部の U 字反転部と前記データ線の U 字反転部は、前記ヘッドユニットの移動方向に対して同じ側にある、  
ことを特徴とするインクジェット記録装置。

【請求項 7】

請求項 1 に記載のインクジェット記録装置において、

前記インクチューブの前記変形可動部の U 字反転部と前記データ線の U 字反転部は、前記ヘッドユニットの移動方向に対して反対側にある、  
ことを特徴とするインクジェット記録装置。

【請求項 8】

請求項 1 から 7 のいずれか 1 項に記載のインクジェット記録装置において、

前記記録ヘッドにより記録が行われた被記録媒体が排出される排出口を備え、

前記排出口が設けられた側を装置の前方側としたとき、前記インクチューブの前記変形可動部の可動側端部は、前記ヘッドユニットの後方側に位置する、  
ことを特徴とするインクジェット記録装置。

【請求項 9】

請求項 8 に記載のインクジェット記録装置において、

前記インクチューブは、前記ヘッドユニットの前記移動に伴って追従変形しない非可動部を有し、

前記インクチューブの前記非可動部は、該装置の後方側又は側方側から装置外部に出る、  
ことを特徴とするインクジェット記録装置。

【請求項 10】

請求項 1 から 7 のいずれか 1 項に記載のインクジェット記録装置において、

前記記録ヘッドにより記録が行われた被記録媒体が排出される排出口を備え、

前記排出口が設けられた側を装置の前方側としたとき、前記インクチューブの前記変形可動部の可動側端部は、前記ヘッドユニットの移動線上であって該ヘッドユニットの上方に位置する、

ことを特徴とするインクジェット記録装置。

【請求項 11】

請求項 10 に記載のインクジェット記録装置において、

前記インクチューブは、前記ヘッドユニットの前記移動に伴って追従変形しない非可動部を有し、

前記インクチューブの前記非可動部は、該装置の側方側又は後方側から装置外部に出る、  
ことを特徴とするインクジェット記録装置。

【請求項 12】

請求項 1 から 7 のいずれか 1 項に記載のインクジェット記録装置において、

前記記録ヘッドにより記録が行われた被記録媒体が排出される排出口を備え、

前記排出口が設けられた側を装置の前方側としたとき、前記インクチューブの前記変形可動部の可動側端部は、前記ヘッドユニットの前方側に位置する、  
ことを特徴とするインクジェット記録装置。

【請求項 13】

請求項 12 に記載のインクジェット記録装置において、

前記ヘッドユニットの移動領域の少なくとも一部を露呈させる開口部を備えたハウジングと、

前記インクチューブは、前記ヘッドユニットの前記移動に伴って追従変形しない非可動部を有し、

前記インクチューブの前記非可動部は、該装置の前方側又は側方側から装置外部に出る、  
ことを特徴とするインクジェット記録装置。

【請求項 14】

請求項 9、11 又は 13 に記載のインクジェット記録装置において、

前記ヘッドユニットの移動領域の少なくとも一部を露呈させる開口部を備えたハウジングと、

前記インクチューブの前記非可動部は、前記ハウジングの上を通して装置外部に出る、  
ことを特徴とするインクジェット記録装置。

【請求項 15】

請求項 14 に記載のインクジェット記録装置において、

前記インクチューブの前記変形可動部の可動側端部は、前記ハウジングの開口部の縁から延設された固定部に設けられている、  
ことを特徴とするインクジェット記録装置。

【請求項 16】

請求項 14 に記載のインクジェット記録装置において、

前記ハウジングの上部に該ハウジング上面を開閉可能に設けられるカバー又はスキャナーユニットを備え、

前記カバー又はスキャナーユニットを閉じた状態において、対向する前記ハウジングとの間に前記インクチューブ配設用の隙間を作る閉じ位置規制部が設けられている、  
ことを特徴とするインクジェット記録装置。

【請求項 17】

請求項 9 に記載のインクジェット記録装置において、

前記装置の後方側に被記録媒体を給送する給送部を備え、

前記インクチューブは、前記給送部が備える前記被記録媒体の差し込み口を通して前記装置の外部に出る、  
ことを特徴とするインクジェット記録装置。

【請求項 18】

請求項 11 又は 13 に記載のインクジェット記録装置において、

前記ヘッドユニットの移動領域の少なくとも一部を露呈させる開口部を備えたハウジングと、

前記ハウジングの上部に該ハウジング上面を開閉可能に設けられるスキャナーユニットを備え、

前記スキャナーユニットは、底面に前記ヘッドユニットの移動方向に延在する突状部を備え、

前記ハウジングは、前記スキャナーユニットの閉状態における前記突状部に対応した両側上面に凹部を備え、

前記インクチューブの非可動部は、該凹部内を通して前記装置の外部に出る、  
ことを特徴とするインクジェット記録装置。

【請求項 19】

請求項 13 に記載のインクジェット記録装置において、

前記インクチューブの前記非可動部が、前記排出口から装置外部に出る、  
ことを特徴とするインクジェット記録装置。

【請求項 20】

請求項 13 に記載のインクジェット記録装置において、  
前記装置の前面に、該装置の操作部を構成するパネルユニットが設けられ、  
前記インクチューブの前記非可動部が、前記パネルユニットの側部と前記ハウジングと  
の間のスペースを通して装置外部に出る、  
ことを特徴とするインクジェット記録装置。

【請求項 21】

請求項 20 に記載のインクジェット記録装置において、  
前記パネルユニットの後面側に前記インクチューブの前記非可動部の一部に接して支持  
するチューブ支持部材が在り、  
前記非可動部は、前記チューブ支持部材に支持されて前記装置外部に出る、  
ことを特徴とするインクジェット記録装置。

【請求項 22】

請求項 9、11 又は 13 に記載のインクジェット記録装置において、  
前記インクチューブを複数本備え、  
前記インクチューブの前記非可動部は、分岐点を基点に、複数本の前記インクチューブ  
のうち少なくとも 1 本以上のインクチューブが、前記装置の左方向に延在し、残るインク  
チューブが、前記装置の右方向に延在して、それぞれ該装置の側方側又は前方側から該装  
置の外部に出る、  
ことを特徴とするインクジェット記録装置。

【請求項 23】

請求項 13 から 22 のいずれか一項に記載のインクジェット記録装置において、  
前記ハウジングの外側に前記インク収容部を備えている、  
ことを特徴とするインクジェット記録装置。